

# 中水たより

令和7年9月30日  
十日町市立水沢中学校  
学校だより  
令和7年度 第5号



長い夏休みが終わり、79 日間の2学期がはじまりました。2学期は他の学期に比べ、行事が多い学期です。自分たちで作り上げる行事、これまで経験しなかったことを体験する行事、どの行事にも日常にはない「学び」があります。この学びを通して、水中生が一回りも二回りも成長することを期待しています。

## さらなる飛躍を期待 行事盛りだくさんの2学期がスタート！

### 熱闘！水明体育祭

競い合いながら Best one team へ



さる9月6日。水沢中学校のビッグイベントの一つ、「水明体育祭」が行われました。前日の雨で、グラウンドコンディションは万全とは言えませんが、赤青両団、すべての場面で爽やかな

戦いを繰り広げてくれました。

体育祭実行委員会を中心に、夏休みを返上して準備してきました。何度も打ち合わせを行い、競技内容や応援方法などをリーダー全員で確認しながら体育祭を築いてきました。体育祭当日、トラブルがなかったわけではありません。しかし、両団が競い合いながらも讃え合う姿が多く見られ、感動的な行事となりました。

当日まで、生徒を支えてくださった保護者・地域の皆様。本当にありがとうございました。



赤団 活火激発



青団 蒼炎戦神



走って 投げて 引っ張って 力の限り戦った



一糸乱れぬ応援合戦



肩を組んで歌った母校の校歌



Best one team 水沢中学校！！



#### 【令和7年度 水明体育祭の結果】

応援優勝	青団	競技優勝	赤団
パネル優勝	青団	総合優勝	赤団

# 学校評価報告

1 学期末に実施しました学校評価について報告いたします。「知（学習）」「徳（生活）」「体（体力・保健）」の3つの観点で分析を行いました。

また、保護者の皆様からは貴重なご意見をいただきました。これらを今後の学校運営に生かし、教育目標「やりぬく力 豊かな心」の達成に向けて活動を推進してまいります。

アンケート項目（ ）内はアンケート対象 生：生徒 保：保護者	R6 2 学期	R7 1 学期
自分からあいさつをすることができた（生）	91.4	93.7 ↑
生徒はあいさつが良い（保）	72.4	85.0 ↑
仲間と協力して目標に向かって活動した（生）	96.3	97.5 ↑
学校は、授業や学校行事を通して仲間と協力して目標に向かって挑戦する教育活動を行っている（保）	93.2	100 ↑
学校や学級の居心地がよく、学校生活が充実している（生）	85.8	95.0 ↑
学校の居心地がよく、生徒は充実した学校生活を楽しく送っている（保）	91.4	92.5 ↑
きまりや約束を大切に生活した（生）	91.4	89.9 ↓
生徒は服装など学校のきまりを守って生活している（保）	98.3	98.1 ↓
学習規律を大切にして学ぼうとした（生）	83.2	91.2 ↑
計画的に家庭学習に取り組んだ（生）	62.4	72.1 ↑
生徒は毎日家庭学習を行っている（保）	80.3	62.2 ↓
先生方は分かりやすく、楽しい授業を行っている（生）	92.6	95.0 ↑
学校は分かりやすく、楽しい授業を行っている（保）	74.2	86.8 ↑
メディア利用を自分でコントロールできた（生）	72.0	67.1 ↓
生徒はメディア利用を自己調整している（保）	58.6	54.7 ↓
健康増進に向け生活習慣の改善に努めた（生）	85.3	84.8 ↓
自分を高め、自分に負けない心を身に付けることができた（生）	79.3	77.2 ↓
学校は、生徒を鍛え、自分に負けない心を育てる教育活動を行っている（保）	72.5	81.1 ↑
学校は各種たよりや保護者会を通して、教育方針や教育活動の様子を伝えている（保）	94.9	96.3 ↑
学校行事が適切に実施され、豊かな心や主体性を育てる教育が行われている（保）	94.9	98.1 ↑
保護者の方からのコメント（一部抜粋）	回答	
たよりが少ない たよりをH&Sで配信してほしい	たよりの発行は現在のペース（隔週1回）を継続させていただきます。今後、H&Sでの配信に随時変更していきます。	
給食の時間が短い	教育課程上、またセンターへの食器返却等の事情から、給食時間の延長は難しいです。現状を把握し、対策を講じていきます。	
衣替えの完全実施で服装を指定するのではなく、本人たちの感覚で選ばせてほしい	今年度は生徒会と協議して、衣替えの時期などを決めています。現状を見ると、周りの生徒に合わせるが多いようです。ご意見にあるように、自分たちの感覚で選べるようになっていくと良いと思います。	
教員の態度や言動 ＊生徒の呼び方や接し方 話す内容について不適切なものがある	教職員の言動で、生徒が不利益を被ることはあってはならないことです。把握できた問題点に対しては、厳しく指導するとともに、再発しないよう防止に向け全職員で研鑽してまいります。	
教科によっては分かりづらい 質問しにくい	授業改善に努め、学力向上を目指して授業を行います。 職員と生徒の関係性を深め、質問しやすい授業を展開できるよう努めます。	
弁当の日が多すぎる	アレルギー対応とフードロスの観点から、校外活動のある日は給食停止にしました。今年度の反省を踏まえ、次年度は給食できる日を増やしていきます。	

小中あいさつ交流で、生徒会がリーダーシップを発揮しながら活動を行ったため、水中生のあいさつは向上傾向にあります。秋季の小中Pあいさつ交流でも、生徒が主体となる活動にしていく所存です。

今年度より行っている全校基礎基本テストや、学年部による家庭学習課題の設定・点検、事後指導により、前年度より生徒の肯定的評価は大きく上昇しています。一方、保護者アンケートの結果は、前年度と評価に大きな変化は見られませんでした。

メディア利用のコントロールに対する肯定的評価の割合について、生徒が67%、保護者が54%程度であり、差が出ています。学校の取組を、保護者の皆様にも見えるように工夫していきます。メディア利用の課題解決には、家庭と学校の連携が不可欠です。今後ともご協力お願いいたします。

「自分を高め、自分に負けない心を身に付けることができた」について、目標値まで届いていません。「まずはやってみる」という考えをもつことができるように支援していきます。そのために、挑戦して失敗したときのフォローの方法や、自分自身の気持ちの整理方法について例を提示します。

学校評価でご不明な点がございましたら、中学校（担当：教頭）までご連絡ください。





部活動（地域クラブ）や  
学習で頑張りました！

## 文武両道水沢中 8～9月の記録！

第18回バスケットボールサマーキャンプ十日町大会 2位 Tsumari Azars  
令和7年度都市カデット卓球大会 男子ダブルス3位 女子ダブルス2位  
男子シングルス2位 女子シングルス3位

第53回十日町市・中魚沼郡児童生徒発明工夫模型展

入選 「どこでもデスク」  
入選 「粘着すみっこクリーナー」  
十日町織物工業協同組合理事長賞  
「森のオーケストラ」

日本漢字能力検定 準2級 1名  
3級 1名  
4級 2名

わたしの主張 十日町・中魚沼地区大会 優秀賞  
「支えてくれる存在」



「当たり前のことはできなくちゃ駄目だよ」母が私によく言う言葉です。

私は小学生の時、学校から帰ると、ゲームばかりしてお手伝いをした記憶がほとんどありません。小2から学校を休みがちになり、5年生のときはほとんど学校に行っていませんでした。

母は仕事から帰ってきたらごはんを作ってくれて、着ていた服も置いておけば洗濯してくれます。私は母をお手伝いさんか何かのように扱っていました。母の忠告も、正直いらだっていました。そんな時、母に突然、「お母さん看護学校に入って看護師を目指したい」と言われました。私は「看護師？！人を助ける仕事だよな？カッコいい」と母の夢にわくわくしました。母は続けて「お母さんが学生になるってことは、美織も自分のことはできるようにならないと駄目だよ」と言い聞かせるように言いました。

母が学生になってからの生活はとても楽しいとは言えませんでした。母は毎日毎日疲れて帰ってきて、すぐに家事をし、私たちの生活を支えるためにパートをしに行く過酷な生活をしていました。私と兄と父は口だけで何も生活を変えず、すべての家事が母の肩にのしかかりました。昔の優しく温かい母とは違って、当時は母の周りの空気がきつく、父や私と喧嘩ばかりしていました。母が国家資格試験を受ける前になるともっと空気が重くなりました。それでも子供な私はあまり事態を重く受け止めていませんでした。

母は私の中学校入学と同時に念願だった看護師になりました。初めてのことが多い中学校。そして母が看護師になる。いろんな不安もあった中、やはり私は母がどうにかしてくれると頭の隅で思っていました。しかし、そんなに甘くありませんでした。

今まですべての家事を母に任せてきた結果、私たちは洗濯の仕方やお風呂の沸かし方を知りませんでした。慣れない部活や勉強でへとへとだった私はろくに家事ができるわけもなく、母は仕事をしながらほぼすべての家事を一人で行ってくれていました。時には洗濯が間に合わず湿った体操着を着て学校に行くこともありました。そんな自分が恥ずかしく、惨めで今まで何もせず、母に甘えてきたことを私は後悔しました。自分のことは自分でしなければならぬ生活を初めて経験して私は当たり前の大切さに気付きました。母にかかっていた負担の大きさと、思いやりのない自分たちの言動を思い出すたびに、心が痛くなります。

母の言う当たり前はまだできていません。しかし母に頼るだけではなく、互いに支えあえる関係を築こうとしています。まだまだ家事を中途半端に終わらせることや、母に任せてしまうこともたくさんありますが洗濯、お風呂掃除など、最低限のことはできるようになってきました。そして、自分のことを自分でしなくてはならないと気付いてから、以前より自分本位に振る舞うことが減り、より様々な人と関わることができるようになりました。

母が難しい選択なのにもかかわらず、自分のやりたいことを実際に叶える姿を見て、休みがちだった学校も中学校入学から少しずつ行けるようになりました。苦手だった運動も、人前に立つことにも積極的に挑戦しています。母は私の支えであり、一番尊敬している人です。たくさんの人を支えてきた根気強い母のように私も誰かを支える存在になりたいです。

何歳になっても人は変われます。私と母のように。自分を客観的に見ることで、私はたくさんの優しさをもらっていたことに気付きました。だから、自分を変える努力をやめないでほしい。挑戦し続ける母は世界で一番カッコいいのだから。



# 豊かな心 9月の取組



さまざまな活動を通して心を育みます

水沢中学校区学校保健委員会 9/11（木）

「～栄養の力で未来を変えよう～勉強も運動も元気アップ」

公認スポーツ栄養士 齊藤 公二 先生をお招きして、上記の講演会を開催しました。参加した1年生は、成長期の体に必要な栄養と食事について学ぶことができました。この日は水沢小の5・6年生も参加。後半のグループ活動では、1年生がリーダーシップを発揮している姿も見られ、異学年交流としても有意義な講演会となりました。



小中合同陸上練習 9/12（金）

小学生から水沢中に来ていただいた次の日、小中一貫教育の一環で、陸上競技部のメンバーが小中合同陸上練習ため、水沢小を訪問しました。日頃から仲嶋監督の専門的な指導を受けている当校陸上部員。「教える」という慣れない内容でしたが、中学生らしくリードしている姿が見られました。



元気アップ週間 9/16（火）～23（火）

こちらも小中一貫教育の一つである、「元気アップ週間」を今年度も行いました。起床時間、就寝時間、朝ごはん、メディア利用時間の4項目を、1週間にわたってチェックし、自分の生活を振り返るこの取組。保護者の皆様からいただいた、子どもたちを励まし、支え（時には叱る？）コメントに触れ、これからの生活習慣の向上に向けて確かな手応えを感じました。1週間、取組を支えていただきありがとうございました。

社会科 外部講師による授業 9/16（火）

社会科（担当：五十嵐教諭）では、より現実的な知識に触れるため、外部講師による授業を取り入れています。今回は1年生地理の内容をより定着させるため、日本ASEANセンターの渡邊様からオンライン授業を行っていただきました。現場で働く人の言葉は、教科書に載っている言葉よりも鮮やかで、生徒の記憶に残ったと思います。今後も、このような授業を取り入れ、力を伸ばしていきたいと思います。



3年生 広島派遣団中学生&講演会 参加 9/19（金）

千手中央コミュニティセンターで行われた、平和学習講演会に3年生が参加してきました。今年度、市の代表として派遣された他校生徒の発表を聞き、平和の尊さと大切さを再確認できたようです。

全校 SST 「SNS でどう返せばいいの？」 9/29（月）

今学期の全校 SST（ソーシャルスキルトレーニング）は、SNSについて考えを深めました。自分のコメントが相手を傷つけていないか、どうすれば自分の気持ちを正しく伝えられるのかを考える時間となりました。



## 10月の水沢中学校 行事予定

1日（水）	郡市新人各種大会（予備日 10/2～10/3 日）給食なし	22日（水）	基礎テスト（国語③）合唱祭前日リハーサル
2日（木）	2年生 まちの産業発見塾	23日（木）	令和7年度 水明合唱祭
7日（火）	全校朝会	24日（金）	専門委員会
8日（水）	基礎テスト（社会②）	25日（土）	P T A環境整備作業
10日（金）	避難訓練（土砂災害対応）	28日（火）	校内マラソン大会
15日（水）	基礎テスト（理科②）小中Pあいさつ交流（～10/16）	29日（水）	基礎テスト（数学③）
20日（月）	6限授業	30日（木）	郡市音楽交歓会
		31日（金）	人権教育、同和教育授業公開 絆交流（いじめ見逃しゼロスクール集会）